

岡歯会報



- 巻頭言
IT化の流れ 常務理事 東原慶和 <p 1>
- 県歯報告
岡山県歯科医師会 新会館 大ホールのネーミング大募集!! <p 4>
令和元年度「中国・四国」「九州」地区歯科医師会役員
連絡協議会が開催 <p 5>
- 広報部
第3回 兵庫県・岡山県・徳島県広報委員会連絡協議会 <p 22>

2019 vol.875 12



一般
社団法人 岡山県歯科医師会

目次

巻頭言	IT化の流れ…………… 一般社団法人 岡山県歯科医師会 常務理事 東原慶和	1
令和元年度国民健康保険関係功績者	厚生労働大臣表彰	2
令和元年度全国学校保健・安全研究大会	文部科学大臣表彰	2
令和元年度岡山県保健衛生功労者表彰		3
県歯報告	岡山県歯科医師会 新会館 大ホールのネーミング大募集!!	4
	東日本大震災・熊本地震・西日本豪雨災害 復興義援金報告	4
	令和元年度「中国・四国」「九州」地区歯科医師会役員連絡協議会が開催	5
Open the 理事会		6
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (184)		12
県歯報告	新会館建設工事進捗状況 11月	14
社会保険部	第3回 社会保険部検討委員会報告	15
学術部	口腔がん研修会出張講座(真庭)「口腔がんを見落とさないために～歯科医師は早期発見を行う責務があります～」	17
	「令和元年度 歯科医師認知症対応力向上研修会」開催について(岡山県委託事業)	18
	学術部からのお知らせ 口腔がん研修会出張講座(倉敷)のご案内	19
お知らせ	日曜・祝日の開館予定日(12月・1月)	19
公衆衛生部	第83回全国学校歯科保健研究大会 in 山口	20
	令和元年度 訪問歯科研修会 訪問歯科から「食べる力」を読み解く!～医療と生活のはざままで考える食支援とは～	21
広報部	第3回 兵庫県・岡山県・徳島県広報委員会連絡協議会	22
	アスリート・サポート委員会 日本スポーツデンティスト協議会 IPU・環太平洋大学との共同研究を視察	24
医療管理部	中国地域歯科医療管理学会総会・学術大会	25
	開催予告 令和元年度 歯科医療安全研修会	26
厚生部	文化事業部会 令和元年度 レクリエーション大会のご案内(豪雨災害・震災復興支援チャリティー企画)	26
岡山女性歯科医の会	第3回 中四国女性歯科医懇談会	28
	「働き方改革でいきいき職場に!!」ミニセミナー	29
地区歯科医師会だより	高梁歯科医師会	30
	吉備歯科医師会	31
	児島歯科医師会	32
リレー随筆	「腹が立つ」熊代 直樹(岡山市歯科医師会)	33
笑顔!!	こんにちは 「私の健康ジュース」 水川 歩美(倉敷歯科医師会)	34
学院だより	岡山県立岡山南支援学校における実習報告	35
	お願い 62期生 臨床実習医院の公募について	36
新入会員紹介		37
訃報		38
会員異動		38
12月の収納金		39
10月 会の動き		39
12月・1月 本会の予定		40
お詫び		41
12月・1月 地区歯科医師会の予定		41
こちら編集室		42

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 故 三浦 晰先生

■表紙作品 「ふたご座流星群」 岡山市歯科医師会 塩津 比佐夫 先生

1月の「しぶんぎ座流星群」、8月の「ペルセウス座流星群」、12月の「ふたご座流星群」を三大流星群と言います。天気が良くて、月明かりの影響がなくて、そして流星がたくさん流れてくれると言う事はなかなか有りませんが、2018年のふたご座流星群は大当たりでした。鷲羽山の上から瀬戸大橋を入れて約2時間の流星です。

1年間、拙い写真にお付き合いくださってありがとうございました。
来年2020年が皆様にとって良い年であります様にお祈りいたします。



I T 化の流れ

一般社団法人 岡山県歯科医師会

常務理事 東 原 慶 和

会員の皆様には、日頃より岡歯会報を始め対外広報事業へのご協力、ご理解をいただき、感謝の念に堪えません。

この巻頭言を掲載するにあたり、私が広報委員として初めて出務した平成3年から現在までの編集委員会を振り返ってみました。当時の委員会は月4回行われ、いつも日付が変わるまで作業は終わらず、帰宅するのは夜中になりました。先輩方の努力により、少しずつ委員会は改善され、現在では10時前に編集作業を終えることができるようになりましたが、会報のクオリティーは十分に守られていると自負しています。委員会は3班で構成されており、担当月の班は月4回、担当月以外の班は月1回だけの出務で毎月の編集作業は終わりです。

では、当時は何に時間を費やしていたのか？先ず「手書き原稿」の作成、校正に膨大な時間が掛かり、10数人の委員全員が辞書を片手に必死で原稿用紙に向かっていたのを思い出します。今はパソコンで漢字変換も簡単になり、先生方から頂く原稿もデータ化されているので校正も短時間で終わることが出来ます。今となっては、達筆の先生から頂いた崩し字のような原稿を解読するのに四苦八苦していた当時が懐かしくも感じられます。

令和になり、我々岡山県歯科医師会も「ペーパーレス」を視野に入れ、新たな会報の形を考えなくてはならない時期を迎えたように感じています。近年の広報協議会で毎回協議に上がる「会報のペーパーレス化」。先日、日歯から届いた依頼もアプリをダウンロードしなければならないものだったので、会員がスマートフォン、あるいはパソコンを活用しているというのが大前提のものでした。「次期尚早では・・・」と、日歯に意見はしましたが、避けられないIT化の流れが全国的に押し寄せています。

そういった背景の中、県歯広報部では会員の皆様にGmailアドレス取得を依頼した後、「G Suite」を活用したメールマガジンの送付やアンケート、web会議、離れた場所からの文書やスライドの同時編集などを考慮中です。ネットワークを独自に開発するよりもはるかに手軽に安価に構築できる、現状考えられる最もセキュリティの強固なネットワークの一つです。

会員の皆様には、新ネットワーク構築への更なるご理解とご協力をお願いし、巻頭言とさせていただきます。



令和元年度国民健康保険関係功績者

厚生労働大臣表彰

名 越 資 幸 先生（新見歯科医師会）

10月15日(火) 厚生労働省にて、国民健康保険診療報酬審査委員会委員として永年にわたりご尽力いただいた功績に対し、令和元年度国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰を受賞されました。

このたびのご受賞を衷心よりお慶び申し上げますと共に先生のご健勝と今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

令和元年度全国学校保健・安全研究大会

文部科学大臣表彰

田 邊 昭 先生（吉備歯科医師会）

11月21日(木) 埼玉県で開催された令和元年度全国学校保健・安全研究大会に於いて、田邊 昭先生が長年に亘る学校保健功労者として文部科学大臣表彰を受賞されました。

ご受賞を衷心よりお祝い申し上げ、先生の今後益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り致します。

令和元年度岡山県保健衛生功労者表彰

岡山県知事表彰

倉敷歯科医師会	桑 鶴 義 人 先生
玉島歯科医師会	鳥 越 美 保 先生
笠岡・小田歯科医師会	山 本 一 人 先生
高梁歯科医師会	渡 辺 健 二 先生
津山歯科医師会	石 原 和加子 先生
津山歯科医師会	大 前 正 雄 先生
岡山市歯科医師会	田 頭 一 晃 先生

岡山県保健福祉部長表彰

吉備歯科医師会	植 村 昌 隆 先生
児島歯科医師会	十 川 泰一郎 先生
倉敷歯科医師会	中 村 雅 行 先生
玉島歯科医師会	渡 辺 治 先生
玉野市歯科医師会	木 下 俊 一 先生
笠岡・小田歯科医師会	大 出 徹 先生
高梁歯科医師会	中 田 公 人 先生
高梁歯科医師会	難 波 信 也 先生
津山歯科医師会	安 藤 真佐子 先生
津山歯科医師会	村 上 昌 之 先生
真庭歯科医師会	薬師寺 厚 夫 先生

<受賞者名簿順>

11月14日(木) 岡山県庁に於いて令和元年度岡山県保健衛生功労者表彰式が開催されました。この表彰は多年にわたり保健衛生事業の発展のために献身的な活動が続け、その功績が特に顕著で優秀な方々を表彰するものです。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げますと共に今後益々のご活躍を祈念致します。

岡山県歯科医師会 新会館 大ホールのネーミング大募集！！

新会館の建設も順調に進んでおり、いよいよ来年3月には完成致します。その象徴となる新しい大ホールに、会員はもとより県民の皆様にも愛され、親しまれるような名称を募集します。
奮ってご応募よろしくお願い申し上げます。



締切り：令和元年12月末日

応募先：岡山県歯科医師会 事務局

TEL 086-224-1255 FAX 086-224-8561

E-mail okakenshi@oda8020.or.jp

東日本大震災・熊本地震・西日本豪雨災害 復興義援金報告



山陽新聞社会事業団 松田正己理事長に目録を贈呈
(山陽新聞社にて)

会員診療所に設置している「復興義援金 募金箱」に集まった義援金を、11月14日(木)に酒井会長他3名の役員が、東日本大震災被災者支援として50万6,881円、熊本地震被災者支援として54万832円、西日本豪雨災害被災者支援として120万4,627円を山陽新聞社会事業団に寄託いたしました。

先生方のご協力に対し、厚く御礼申し上げます。

今後も長い支援を続けて参りますので、引き続きご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

令和元年度「中国・四国」「九州」地区歯科医師会役員 連絡協議会が開催

令和元年度「中国・四国」「九州」地区歯科医師会役員連絡協議会が11月9日(土)に大分県歯科医師会の担当により大分市内のホテルで開催されました。協議会は長尾 大分県歯会長の挨拶に始まり、来賓の堀 日本歯科医師会会長より「今年6月より発足した新しい執行部だが2040年を見据えた歯科ビジョンの構築を含めて順調に滑り出している」との報告があり、高橋 日本歯科医師連盟会長は「前回の参議院選挙における御礼と、力の及ばなかった点についての反省と総括を行い次期に備えたい」と述べられました。続いて議長に長尾 大分県歯会長、副議長に次期当番県の甲野 広島県歯会長を選出し、協議会が始まりました。

まず、日歯会務報告並びに日歯連盟会務報告がそれぞれあり、続いて協議に移りました。

協議題(1) 医療情報ネットワークの各県の現状及び問題点について（島根県）

協議題(2) 各県の歯科保健条例制定後の評価と今後の展望について（長崎県）

協議題(3) 「歯科口腔保健の推進に関する条例」制定後の啓発活動の取り組みについて（沖縄県）

参加した17県の全員が回答するには十分な時間が持てなかったことが残念でしたが、来年度は広島県での開催を決定し協議会は終了となりました。

（副会長 黒住正三）



Open the 理事会

羅針盤

会 長 酒井 昭則



「身の丈に合わせて」との発言は「分をわきまえて」とほぼ同義語である。我が国の今と未来を左右する教育行政のトップの発言には衝撃を受けた。この舌禍をはじめ森友・加計問題そして「桜を見る会」、さまざまな疑惑を明らかにし、責任の所在を問いただす先鋒は云うまでもなく野党である。そして問われるのはメディアであり、我々有権者である。国民の「身の丈」に合った政権とは思いたくないのですが…。

令和元年度 第13回
令和元年10月3日(木)
18:30~19:55

1. 会長挨拶

10月1日より消費税増税となりました。軽減税率の導入やキャッシュレス・消費者還元事業等複雑すぎて、国民は困惑しているような気がします。とにかく増税を受け入れさせておいて、その先の何かを目論んでいるような疑念を抱かざるをえません。

2. 報 告

各部委員会	1件
本会関連の研修会・会議等	14件
連 盟	2件
学 院	2件
その他	3件

3. 行事予定

本会行事	66件
連盟行事	11件
学 院	7件

4. 協 議

【依頼事項】

- (1) 笠岡市立笠岡西中学校よりオープンスクール教育講演会の開催と参加案内並びに第1回地域推進委員会の開催と出席依頼について

公衆衛生部対応

【教育講演会】

日 時 10月29日(火) 14:00
場 所 笠岡市立笠岡西中学校 体育館

【地域推進委員会】

日 時 11月18日(月) 14:15
場 所 笠岡市立笠岡西中学校

- (2) 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会の開催と出席依頼について

大嶋専務理事 出席

日 時 11月13日(水) 14:00
場 所 日本歯科医師会館

- (3) 令和元年度岡山県学校保健会第3回理事会及

び表彰審査会の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

黒住副会長，黒木理事，柴田委員長 出席

日 時 11月15日(金) 14:00

場 所 岡山市福祉文化会館

- (4) 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会の開催
と派遣依頼について

事務局長 出席

日 時 11月29日(金) 14:00

場 所 日本歯科医師会館

- (5) 全国歯科医師国民健康保険組合より府県歯科
医師会事務(局)長・全国歯との懇談会の開
催と出席依頼について

事務局長 出席

日 時 11月29日(金) 18:00

場 所 「ほたん」(千代田区神田須田町)

- (6) 令和元年度岡山県在宅医療推進協議会の開催
と出席依頼について

角谷理事 出席

日 時 12月16日(月) 18:00

場 所 ピュアリティまきび

- (7) 岡山大学歯学部第35期生より卒業謝恩会の開
催と出席依頼について

日 時 令和2年3月25日(水) 19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (8) 「もも脳ネット県民フォーラム」開催に伴う
後援依頼について

承認

日 時 令和2年1月26日(日) 14:00

場 所 岡山労災看護専門学校講堂

- (9) 日本歯科医師会より女性の政策・方針決定参
画状況等に関する調査協力依頼について

北山理事 対応

〔検討事項〕

- (1) 岡山中央警察署長より岡山県暴力追放・銃器
根絶運動県民大会の開催と参加案内について

日 時 10月30日(水) 13:30

場 所 イオンモール岡山

「おかやま未来ホール」

- (2) 本会入会申込みについて

承認

正会員 さん べとしひろ 三部俊博(岡山市歯科医師会)

10月1日入会

5. 閉 会 (角谷理事)

今日の視点(藤井龍平)

次週の10月10日(木)に、蜂谷工業子会社「ホーワ」事務所2階・物置場へ出向くことになった。昨年9月に預かって貰っている本会及び学院の物の再確認と、破棄する物と新館へ持って帰る物の分別を兼ねて確認に出向くこととした。中でも書類等で内容確認の必要な物は、各梱包を開封して分別の必要があるし、同時にマーキングが必要である。

次第に新会館への帰館準備で気忙しい日々が近づきつつある。

令和元年度 第14回
令和元年10月10日(木)
18:27~19:29

1. 会長挨拶

ノーベル化学賞を受賞された吉野 彰氏を称賛する報道が各種メディアで報じられています。

いろいろな報道の中で私の心に響いた3つのことがありますが。まず1つ目は、真っ先に自分のことでなく、渋野日向子女子プロの活躍、ラグビーワールドカップでの日本チームの躍進、そして自分の発明の順で“子供たちに夢を与えることができた喜び”を語っておられた奥ゆかしさ。2つ目は、好奇心こそが知性・感性を磨き高める原

点であること。3つ目は研究員の方がおっしゃられたことだと思いますが、壁にぶつかった時には過去にさかのぼって文献等を探求する姿勢。“過去を知り、未来を語り、今を実行する”というフレーズが頭に浮かんできました。

このような偉業を成し遂げられてもなお、周囲への心遣いを忘れない、にこやかな笑顔の中に凛とした研究者の姿を感じ、たいへん感銘を受けました。

2. 報 告

各部委員会 3件

本会関連の研修会・会議等 5件

連 盟 3件

学 院 1件

その他 4件

3. 行事予定

本会行事 71件

連盟行事 14件

学 院 7件

4. 協 議

〔依頼事項〕

- (1) 岡山県医師会より「国民医療を守るための総決起大会」代表者打ち合わせ会の開催と出席依頼について

大嶋専務理事 出席

日 時 10月28日(月) 14:00

場 所 岡山県医師会館

『注記』 総決起大会

日 時 12月4日(水) 18:30

場 所 岡山市民会館

- (2) 岡山県国民健康保険団体連合会より理事会の

開催と出席依頼について

藤井副会長 出席

日 時 11月12日(火) 14:00

場 所 岡山県農業共済会館

- (3) 「第27回岡山プライマリ・ケア学会学術大会」準備委員会の開催と出席依頼について

公衆衛生部対応

日 時 11月19日(火) 19:30

場 所 岡山県医師会館

- (4) 岡山県医療審議会（医療法人部会）の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 11月21日(木) 15:00

場 所 岡山県医師会館

- (5) 児島歯科医師会より忘年会の開催と出席依頼について

日 時 11月30日(土) 18:30

場 所 下電ホテル

- (6) 大阪歯科大学岡山県同窓会より社保講習会開催に伴う講師派遣依頼について

承認

日 時 12月7日(土) 15:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

講 師 大塚 壮一郎（社会保険部検討委員）

- (7) 玉島支部新年会の開催と出席依頼について

日 時 令和2年1月11日(土) 19:00

場 所 割烹 子元（ねもと）

- (8) 岡山県薬剤師会薬剤情報センターより令和元年度協賛金の納入依頼について

承認

5. 閉 会 （藤井副会長）

今日の視点（角谷真一）

台風15号の影響で千葉県を中心に甚大な被害が及ぼされてからわずか1か月足らずのうちに、さらに大型の台風19号が日本列島に接近している週に開催された理事会。令和元年度の訪問歯科研修会がこの台風の影響を受ける可能性が浮上し、急遽中止となる場合への対応が協議されました。

今回は日曜の休診日に連絡をする事態になり、従来のFAX・メールでの伝達の代わりに県歯ホームページ上でお知らせすることになりました。緊急時の連絡方法としてホームページの使用が増えていくかと思われまます。インターネットに接続できる環境をぜひ整えておいて下さい。

令和元年度 第15回
令和元年10月17日(木)
18:30～19:43

1. 会長挨拶

記録的な大雨をもたらした台風19号により、東日本の広い範囲で甚大な被害が出ました。被災地域の広さや氾濫河川の多さ等、我々の想像する“台風”という概念とはかけ離れた“大災害”だと思っています。今後も異常気象が当面となりつつある状況を踏まえた危機管理の重要性を認識するとともに、被災された方々への支援を本会としても強く進めていきたいと考えています。

2. 報 告

各部委員会	2件
本会関連の研修会・会議等	14件
連 盟	2件
学 院	2件
事務局	1件
その他	1件

3. 行事予定

本会行事	70件
連盟行事	14件
学 院	5件

4. 協 議

〔依頼事項〕

- (1) 大阪歯科大学岡山県同窓会より令和元年度総会・懇親会の開催と臨席依頼について

酒井会長 出席

日 時 12月7日(土) 15:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (2) 九州歯科大学岡山県同窓会 令和元年度総会・懇親会の開催と臨席依頼について

日 時 令和2年4月19日(日) 17:00

場 所 岡山プラザホテル

〔検討事項〕

- (1) 台風19号による災害対応（見舞・募金箱）について

お見舞いを文書で郵送する。募金箱の設置（会員配布）、デザイン考案予定

5. 閉 会 （黒住副会長）

今日の視点（北山 仁）

10月17日の理事会、早いもので年末の行事予定もちろほら入ってきています。

今日の協議題の一つに上がったのは数日前に東日本を縦断した台風19号について。

日が経つにつれ甚大な被害状況が明らかになってきており、被災された方々には心よりお見舞いを申し上げます。昨年7月、西日本豪雨災害の際にお見舞いの心遣いをいただいた県においても複数の県が被災されており、協議の結果、今回の災害に対して義援金募金箱を会員の先生方に送付させていただく事となりました。募金箱がお手元に届きましたら是非とも窓口、待合室へ設置していただき被災地へのご支援をお願いしたいと思います。

令和元年度 第16回
令和元年10月24日(木)
18:30～19:26

1. 会長挨拶

台風19号被災都・県歯科医師会へお見舞い申し

上げたところ、丁寧なご返事をいただきました。被災後も尚、たびたびの大雨で復旧もなかなか進まず、2次災害の恐れもあり、大変心配しています。できるだけ多くの支援を行いたいと考えています。

天皇陛下が内外に即位を宣言する“即位礼正殿

の儀”が22日、各国の元首や王族、政府高官のほか、三権の長や閣僚、知事、各界の代表ら計1,999名が参列し、厳かに執り行われました。日本歯科医師会 堀会長の元にも招待状が届いたことを聞いて、歯科医療人として誇らしく感じています。

2. 報 告

各部委員会	2件
本会関連の研修会・会議等	7件
連 盟	1件
学 院	2件
事務局	2件
その他	1件

3. 行事予定

本会行事	68件
連盟行事	13件
学 院	3件

4. 協 議

〔依頼事項〕

- (1) 岡山県介護保険関連団体協議会より「台風19号」に関する災害派遣要請等の情報提供依頼について

提供内容 ①派遣依頼元
②支援内容（物資除く）
③期間 ④場所 ⑤人数

- (2) 令和元年度第1回岡山県後期高齢者医療広域連合運営審議会の開催と臨席依頼について

角谷理事 出席

日 時 11月29日(金) 10:30(予定)

場 所 岡山県市町村振興センター

- (3) 玉野市歯科医師会より新年会の開催と臨席依頼について

日 時 令和2年1月25日(土) 19:00

場 所 ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル

〔検討事項〕

- (1) 令和元年度文部科学大臣表彰受賞者の決定について

日 時 11月21日(木) 13:00(表彰式)

場 所 ソニックシティ（さいたま市）

受賞者 田邊 昭先生（吉備歯科医師会）

- (2) 第26回岡山県保健福祉学会の開催と研究発表演題の募集について

日 時 令和2年1月27日(月) 9:30

場 所 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館

- (3) 岡山県警察音楽隊より第26回定期演奏会「ふれあいコンサート」の開催と出席案内について

日 時 令和2年2月1日(土) 13:00

場 所 岡山シンフォニーホール

- (4) 日本歯科医師会より台風15号・19号災害への義援金募金のお願いについて

地区歯科医師会へも声かけ

受付期間 10月24日(木)～12月6日(金)

一般募金箱は作製中

5. 閉 会 （西田常務理事）

今日の視点（中村慶男）

“即位礼正殿の儀”に際し、日本歯科医師会 堀会長へ招待があり、酒井会長も誇らしく感じられた由の報告がありました。各国の元首や王族を招待し、内外に即位を宣言する大変重要な国事行為の場に、日本歯科医師会会長が招待されたという事は、歯科医療界の社会的地位が高いレベルに達してきた証としてとても嬉しく思いました。それを支えてきたのは、一人ひとりの歯科医師の地道な活動だと思います。そのような小さな努力が集約されて実を結び、大きな功績となって歯科医療界の発展につながるように、広報部としても少しでも寄与していきたいと考えますので、今後ともご指導ご協力の程よろしくお願い致します。

**令和元年度 第17回
令和元年10月31日(木)
18:30~19:53**

1. 会長挨拶

本日未明に起こった火災で、太平洋戦争の沖縄戦で焼失後平成元年より30年に及ぶ復元事業が完了したばかりの首里城が焼け落ちてしまいました。450年間続いた琉球王国の繁栄を伝え、1972年に念願の本土復帰を果たした沖縄の歴史と文化のシンボルとしての首里城の存在は非常に大きく、特別な場所を失った沖縄の方々の胸中はいかばかりかとお察しします。一刻も早い復元を願っています。

2. 報 告

各部委員会 2件
 本会関連の研修会・会議等 8件
 連 盟 3件
 学 院 1件
 国保組合 1件
 事務局 1件
 その他 4件

3. 行事予定

本会行事 59件
 連盟行事 11件
 学 院 4件

4. 協 議**〔依頼事項〕**

- (1) 岡山市歯科医師会より忘年会の開催と臨席依頼について

酒井会長、岡山歯会関係者 出席

日 時 12月4日(水) 19:30

場 所 アークホテル岡山

- (2) 令和元年度岡山県死因究明等推進協議会の開催と出席依頼について

藤井副会長 出席

日 時 令和2年1月9日(木) 14:00

場 所 メルパルク岡山

- (3) 吉備歯科医師会より新年会の開催と臨席依頼について

日 時 令和2年1月11日(土) 19:00

場 所 お食事処 前田

- (4) 岡山県地域包括ケアシステム学会より第3回理事会の開催と出席依頼について

角谷理事 出席

日 時 令和2年1月22日(水) 19:00

場 所 川崎リハビリテーション学院

〔検討事項〕

- (1) 高梁歯科医師会より役員懇談会の開催日打診について

日 時 令和2年2月8日(土) 19:00

場 所 岡山市内を予定

- (2) 本会・関連団体役員合同懇談会ご案内者について

日 時 12月14日(土) 19:30

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (3) 本会入会申込みについて

承認

正会員 北原和樹（岡山市歯科医師会）

11月1日入会

5. 閉 会 （東原常務理事）**今日の視点（石戸 善一郎）**

本日、理事会の開始前に新会館の外壁およびカーテンの視察を行った。外から見て外壁とカーテンがどのように見えるかを確認したのだが、正直なところイメージがつかめず、良いのか？悪いのか？業者はベストの組み合わせと言っていたのだが・・・解らなかった。

我々の会館をより良く納得できる会館にするために、どんな些細な部分も情熱をもってチェックし、確認をするようにしている。決して業者に丸投げはせずに執行部一丸となって今まで取り組んできたつもりだ。この情熱こそが会のシンボル、会員の拠り所となる立派な会館を作り上げる事と信じている。内部も視察したが、来年3月の落成に向け工事も順調に進んでおり完成が待ち遠しく楽しみだ。

Monthly Dental News Review (184)

令和元年

10月11日(金) ▶ 口腔がん 栄養供給を阻害し治療
岡山大学研究グループが発表

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科の口腔病理学分野と歯科薬理学分野の共同研究グループは、血管内に発現し、口腔がんの栄養を供給するケモカインセプター・CXCR4の阻害によって腫瘍壊死を引き起こすことを明らかにした。新たな抗腫瘍血管治療や薬剤耐性を獲得した腫瘍の治療につながる研究として期待がかかる。

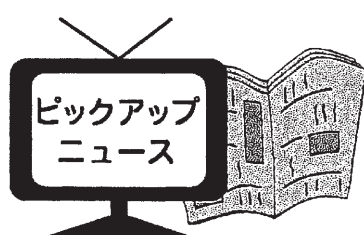
16日(水) ▶ 歯科医師会の 会費収入が半減か
13年後を予測
事業の継続に危険信号

13年後の会費収入が、2019年度より47・6%も落ち込むとのシミュレーション結果が出ている歯科医師会がある。5日に横浜市開港記念会館で開かれた十三大市歯科医師会役員連絡協議会の資料によるもので、いずれの政令指定都市の歯科医師会も大幅な減収が見込まれ、左表、現在の事業が継続困難となる可能性があることが分かった。

(略)

会員減少の予測への対策については、終身会員の会費の見直しや、役員数の見直し、新規事業の凍結、既存の事業の縮小、収益事業の拡大、経費削減の見直しなどの意見が挙がっている。

17日(木) ▶



■水がない避難所での歯磨きはティッシュなどで汚れをとる、耳の下やあごの下を手でもみ、唾液を出しやすくすることも効果的(朝日新聞・10月14日)

■愛知県警は診療報酬詐欺と助手に歯石除去などをさせた歯科衛生士法違反の疑いで、岡崎市の歯科医師を逮捕(日本経済新聞・10月16日)

18日(金) ▶ 歯周病菌の増殖を特異的に抑制する化合物を発見

多剤耐性菌や歯周病菌に特異的に作用する化合物が発見された。

(略)

歯周病の原因となる細菌 *Porphyromonas gingivalis* は糖やたんぱく質などの炭水化物ではなく、たんぱく質やペプチドなどを栄養源とする糖非発酵性グラム陰性細菌(NFGNR)で、既存の抗菌薬を分解するβラクタマーゼの産生、抗菌薬が細胞壁の外膜を透過しにくいという性質によって複数の抗菌薬に抵抗性を持つ。ペプチドを分解して栄養とするため、ペプチドを分解する酵素「ジペプチジルアミノペプチダーゼ(DPP)」類が細菌の増殖、生育に重要とされており、研究グループは2015年に歯周病由来DPP11の立体構造を明らかにした。

21日(月) ▶ 唾液腺 産生因子の抗不安作用を発見

脳への影響を解明

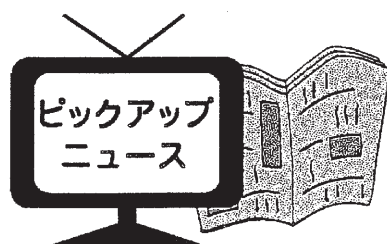
唾液腺の産生する因子が、脳に作用して不安や緊張、イライラを和らげる。

（略）

研究グループはこれまで、唾液腺内のBDNFが、ストレス時に増加し、血中BDNF濃度を増加させる重要な臓器だと報告してきた。

今回、唾液腺にBDNFを高発現するマウスを使って分析した結果、唾液腺BDNFが、血中に移行後、海馬でのBDNF量を増加させ、BDNFレセプター「TrkB」のリン酸化が亢進して、グルタミン酸脱炭酸酵素（GAD1）を増やし、グルタミン酸からGABAの産生が増加して抗不安的な行動変容を起こすと判明した。

25日(金) ▶



■口臭の強い女性は男性の2倍。モリタや歯科医師などが参加する研究グループが調査（日本経済新聞・10月19日）

■和歌山県で日曜のみ営業の焼き菓子専門店「山の奥のお菓子屋さん」。店主は歯科衛生士の大前和子さん（紀伊民報・10月24日）

29日(火) ▶ “ホリエモン” が歯科通院の大切さアピール

日歯メディア向けシンポ

「ホリエモン」こと堀江貴文氏は、歯ブラシメーカーがセルフケアの重要性だけではなく、自分の歯を守るためには歯科医院への通院が欠かせないことをもってアピールする必要があるとの考えを強調した。

（略）

堀江氏は、歯ブラシのテレビコマーシャルのイメージとして、「あたかも自分で歯磨きをしつかりすれば大丈夫との印象を受ける」と言及。歯科保健の充実には、もって歯科医院に行くように広告する必要性や、歯ブラシと同レベルで歯間ブラシを普及させる広報活動が求められると訴えた。

11月 5日(火) ▶ 秋の叙勲 歯科関係者59人受章

徳島県歯会長の森氏など

令和元年秋の叙勲の受章者が3日に発表され、少なくとも59人の歯科関係者が受章していることが分かった。

歯科関係の受章者は、厚労関係で、旭日小綬章に徳島県歯科医師会会長の森秀司氏や元高知県歯科医師会会長の織田英正氏、元日本歯科商工協会会長の中尾眞氏の3人、旭日双光章に元山口県歯科医師会副会長の福田豊氏や元青森県歯科医師会常務理事の松山陽一氏、元岩手県歯科衛生士会会長の澤田テル子氏、元和歌山県歯科技工士会会長の保田義雄氏など18人。

文科関係では、瑞宝中綬章に九州歯科大学名誉教授の大庭健氏や長崎大学名誉教授の加藤有三氏など8人、旭日小綬章に元学校歯科医で元宮崎県歯科医師会会長の松原和夫氏、瑞宝小綬章に高知学園短期大学名誉教授の佐々木盛生氏、日本大学名誉教授の林邦雄氏、大阪歯科大学名誉教授の中村正明氏の3人、瑞宝双光章に26人が選ばれている。

7日(木) ▶財政審が診療報酬で マイナス改定を提言

財務省の財政制度等審議会の分科会が1日に開かれ、国民皆保険の持続可能性を確保するためには、診療報酬のマイナス改定や75歳以上の窓口負担増などが必要とする考え方が示された。

分科会では、国民医療費が過去10年間で毎年平均2・4%のペースで増加しており、うち高齢化等の要因が平均1・1%とする推計値を紹介。高齢化等の要因による増加の範囲にとどめるためには、診療報酬改定率をマイナス2%半ば以上にすることを求め、2020年度の改定でも一定程度のマイナス改定を行い、国民負担の抑制が求められると述べている。

高齢化・人口減少下での負担の公平化に向けた取り組みとしては、年齢ではなく能力に応じた負担に転換する観点から、新たに75歳になる人から、70〜74歳と同じ窓口負担2割の維持を検討していくべきと述べている。

8日(金) ▶ベストスマイルに 女優の中村アンさんと俳優の竹内涼真さん

今年最も笑顔が輝いている著名人を表彰する「ベストスマイル・オブ・ザ・イヤ12019」に、女優の中村アンさんと俳優の竹内涼真さんが選ばれた。

11月8日の「いい歯の日」を記念して、日本歯科医師会と協賛のロッチが毎年開催しているもの。今年で26回目。日歯が進める、8020運動をより推進する「いい歯は毎日元気プロジェクト」の中心事業。今年の授与式は、前日の7日に都内のホテルで開かれた。

県 歯 報 告



毎月平均2〜3回開催されている建設委員会は我々と業者との重要な情報共有場所だ。この場で建設の進捗状況が随時理解でき、また我々の意向が充分反映されるように機能していくことが重要だ。回を重ねるごとに両者の思いがうまく融和され、より良い関係が醸成されていくのを感じている。

第3回 社会保険部検討委員会報告

令和元年10月5日(土) 16:00～19:00

1. 報 告

(1) 9月 新入会員 1名

(2) 社会保険部小委員会 9月7日(土) 検討委員会終了後 佐藤グループ

(3) 支払基金幹事会 9月9日(月) 14:00

・2019年6月診療分

前年同月対比 支払額 100.2% 件数 101.4%

前 月 対 比 支払額 116.8% 件数 115.7%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

2019年5月診療 岡山県 1,230.2点 全国平均 1,186.9点

2018年5月診療 岡山県 1,276.9点 全国平均 1,237.6点

前年同月対比 岡山県 96.3% 全国平均 95.9%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

2019年5月診療 岡山県 1,069.7点 全国平均 1,045.4点

2018年5月診療 岡山県 1,076.9点 全国平均 1,076.7点

前年同月対比 岡山県 99.3% 全国平均 97.1%

(4) 令和元年度社会保険指導者研修会 9月9日(月) 11:00 日本教育会館(一ツ橋ホール)

田頭 理事, 石戸 理事, 支払基金: 大島顧問, 国保連合会: 名越 歯科部会長

(5) 中国四国厚生局岡山事務所と打合せ 9月19日(木) 14:00 第2合同庁舎 田頭 理事, 石戸 理事

(6) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

9月25日(水) 13:30 田頭 理事 新規指定医療機関 3医療機関

(7) 個別指導 10月3日(木) 14:00 岡山第2合同庁舎 1医療機関(会員)

(8) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

2019年5月診療 国保 1,279.0点 後期高齢者 1,437.1点

2018年5月診療 国保 1,322.3点 後期高齢者 1,487.0点

前年同月対比 国保 96.7% 後期高齢者 96.6%

(9) 社保相談窓口報告

(10) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 社会保険部小委員会 10月5日(土) 検討委員会終了後 佐藤グループ
- (2) 社保講習会
 - ・朝日大学歯学部同窓会岡山県同窓会 10月12日(土) 19:00 大村歯科医院 後藤 委員長
- (3) 個別指導 10月31日(木) 14:00 薬業会館 3医療機関(会員)
- (4) 審査・検討小委員会 11月9日(土) 15:00 別館会議室
12月21日(土) 15:00 別館会議室
- (5) 第4回 検討委員会 11月9日(土) 16:00 別館会議室
第5回 検討委員会 12月21日(土) 16:00 別館会議室
- (6) 新入会員社保研修会 11月9日(土) 19:00 別館会議室 対象8名 出席8名 欠席0名

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「そこが知りたいQ & A」について
- (3) 新入会員社保研修会について
- (4) そ の 他

～検討委員の独り言～

今期から検討委員に復帰しました。相変わらず熱気のある委員会でなかなかついていけません。新入会員への社保講習会の担当になりましたが、開業したての先生はスタッフの事、経理の事、税金の事など診療以外の事で頭を悩ませることが多いと思います。社保関連、特に新規個別指導に關してのストレスを少しでも減らせるように頑張りたいと思います。

検討委員 森下徹也(新見歯科医師会)

口腔がん研修会出張講座（真庭） 「口腔がんを見落とさないために ～歯科医師は早期発見を行う責務があります～」



矢尾 真弓 先生

令和元年10月19日(土)19時30分より真庭リバーサイドホテルにて標記演題で、口腔がん研修会出張講座が開催されました。岡山大学病院顎顔面外科学分野 佐々木 朗教授には、口腔がんについての検診のポイントを、津山中央病院歯科口腔外科部長 矢尾真弓先生には、津山中央病院との病診連携について講演をしていただきました。久々の真庭



佐々木 朗 教授

の地での開催ということもあり、先生や医院スタッフなど約50名が参加されました。

某芸能人の舌がん公表により、その診断に至るまでの加療行為も含めて、その経緯がマスコミに大きく取り上げられました。そのため口腔がんに関する歯科医師の役割が広く国民に周知されると同時に、患者さんからの相談件数も増加しています。また口腔咽頭がんの2017年の死亡数は7,500名弱とされ、すべてのがんに対して口腔がんの割合は約1～2%と稀少がんとされますが、その罹患数は年々増加傾向にあります。こういった社会背景から、国民の口腔の健康を担う歯科医師にとって早期発見・早期治療を行うことは重要な責務であり、また、早期発見に勝る治療はありません。

口腔がんの大半は扁平上皮癌であり、好発部位は舌で6割を占めるそうです。危険因子は飲酒と喫煙、慢性の機械的・化学的刺激、ウイルス感染などが挙げられますが、主なものはやはり飲酒と喫煙です。口腔がんは内臓のがんと違い直接見て触って確認できるのにも関わらず、病気の状態が進行しないと気付かないこともあり進行しての受診が多いとのことでした。

早期発見には、視診、触診、写真撮影を行ったのちに原因除去を行い、2～3週間後に症状の確認を行い、必要に応じて高次医療機関に紹介を行うことが重要です。

その他、口腔がんの診断上のポイントや鑑別の難しい多数の症例をスライドで紹介され、解説がありました。改めて、早期発見の重要性を再認識することができた研修会でした。

また矢尾先生には、県北の中核医療機関である津山中央病院歯科口腔外科の現状や主な診療内容の説明と、津山中央病院への相談、紹介方法など地域医療連携などについての解説をしていただきました。

〈講演会を終えて〉

「口腔がんの早期診断は非常に難しいが、口腔内なので慎重に診て、触れば、精密な検査が必要か、経過観察でいいのかは判断がつく。大学病院の口腔外科医でも、悪性かどうかの判断は、写真だけでは難しい。また、最初は白板症のような前がん病変と診断されたものでも、時間の経過とともに悪性化する場合もある。かといって、毎月経過を診るもの難しい。したがって、悪性が疑わしい症例は、口腔内写真を撮って記録に残し、患者さんに説明して、何か変化があれば連絡してもらうよう教育することが大切だ」と最後に佐々木教授が話されたことが印象的でした。

（武藤愛治）

「令和元年度 歯科医師認知症対応力向上研修会」開催について (岡山県委託事業)

平素より学術部活動について、ご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

歯科医師が認知症の人への支援体制構築の担い手となることを目的とする標記研修会を開催します。認知症本人とその家族を支えるために必要な基礎知識や、医療と介護の連携の重要性等を修得すること、認知症の疑いのある人に早期に気づき、かかりつけ医等と連携して対応すること、その後も状況に応じた歯科治療・口腔管理を適切に行うことを目的としています。御多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時：令和2年2月1日(土) 19:00～21:00

会 場：岡山国際交流センター 8階 イベントホール

演 題：「歯科医院における認知症の早期発見とその対応Ⅳ

—それって認知症?—」

内 容：1. 基礎知識

2. かかりつけ歯科医の役割

3. 連携・制度

講 師：中島 誠 先生（岡山市認知症疾患医療センター・センター長）

清水 裕雄 理事（岡山県歯科医師会学術担当）

※歯科医師の方は当日、岡山県が発行する修了証をお渡ししますので、事前申し込みが必要です。12月号同封の申込用紙にてFAXでお申し込みください。

◆ 研修修了者は岡山県ホームページ等の広報媒体で公開されます。

◆ 日歯生涯研修ICカードをご持参ください。

学術部からのお知らせ

口腔がん研修会出張講座（倉敷）ご案内

口腔がんは、がん全体の中で約2～3%発生し、年々増加傾向にあります。

初期は痛みを感じる事が少なく、潰瘍ができて口内炎と誤診されやすい疾患です。最近、報道の影響で口腔外科を受診される方が急増しているようですが、歯科医院での早期発見や高次医療機関への適切な紹介が必須です。

このたび、口腔がんについて知識と病診連携を地域の先生方にお伝えすることを目的に標記講演会を下記の要領で開催いたします。

万障お繰り合わせの上、是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

日 時：令和2年2月15日(土) 19:00～20:30

会 場：倉敷歯科医師会館（倉敷市昭和2丁目2-17）

演 題：口腔がん検診のポイントとがん医療における歯科医の役割

講 師：佐々木 朗 先生（岡山大学病院口腔外科 教授）

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○ 開館予定 × 閉館予定

12月	1日(日)	8日(日)	15日(日)	22日(日)	28日(土)～31日(火)	
	×	×	×	×	×	
1月	1日(水)～5日(日)		12日(日)	13日(月・祝)	19日(日)	26日(日)
	×		×	×	×	×

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

第83回全国学校歯科保健研究大会 in 山口

令和元年10月17日(木)、18日(金)の二日間、山口市の「山口市民会館」と「ホテルかめ福」を会場に第83回全国学校歯科保健研究大会が開催されました。メインテーマに「『生きぬく力』をはぐくむ歯・口の健康づくりの展開を目指して」を掲げ、今回のサブテーマは「学校歯科保健が拓く新たな時代」でした。

17日は開会行事の後、令和元年度全日本学校歯科保健優良校表彰

の表彰式が行われ、岡山県からは和気町立和気にこにこ幼稚園が日本歯科医師会会長賞、岡山市立御南小学校、岡山県立岡山南支援学校が奨励賞を受賞しました。その後、発行部数30万部を突破した「学力の経済力」の著者である慶応義塾大学教授の中室牧子先生が「教育に科学的根拠を」と題し特別講演をされ、多くの統計学的データから子供の能力を伸ばす極意を話されました。「成績を上げるためのご褒美については遠い将来ではなく近い将来に与える方が効果的」「家庭での学習の関わりでは男の子なら父親が、女の子なら母親がかかわる方がよい」「人的資本の投資の収益率が高いのは就学前から小学校低学年である」など興味深いお話が満載でした。

2020年度から小学校、2021年度から中学校、2022年度から高等学校で新しい学習指導要領がスタートします。その大きな柱は「主体的・対話的で深い学び（アクティブラーニング）」です。シンポジウムは「学習指導要領改訂に伴う学校歯科保健における主体的・対話的で深い学びの実現」と題し、大阪大学予防歯科学教授の天野敦雄先生がシンポジストとして話され、その後文科省からの解説や山口県での実践などの報告がありました。新しい学習指導要領の下では授業も大きく変わります。今までの知識技能の習得に加え思考力、判断力、表現力の育成が重視されます。学校歯科医もその点を理解し学校保健教育に参画していくことが望まれると感じました。

18日は領域別協議会が開催され、私は中学校部会に参加しました。東京歯科大学解剖学講座の阿部伸一教授が「生きる力をはぐくむ口腔機能」と題し、学校の先生にもわかりやすく口腔の構造と機能を解説され、その後大規模校と小規模校2校の実践発表がありました。

次年度は福井県で2020年10月8日(木)～9日(金)で開催されます。

(委員長 柴田 宏)



令和元年度 訪問歯科研修会

訪問歯科から「食べる力」を読み解く！～医療と生活のはざままで考える食支援とは～

公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長 長谷 剛志



10月14日(月祝)「ピュアリティまきび」において訪問歯科研修会が開催されました。

“特養入居女性おやつで窒息死 准看護師に有罪判決 医療関係者ら無罪求め45万筆”

この衝撃的な事例から始まった研修会ですが、会場が満員となる150名を超える出席者は、食支援の二面性について大いに考えさせられました。医療・安全・管理か生活・尊厳・支援か。画一的な方向性にとらわれることなく、一人ひとりの現状と要望をしっかりと観察し洞察すること。すべてはそこから、と話す長谷剛志先生は、患者・患家のみならず他職種からも絶大な信頼があり、年間100回以上も講演会やシンポジウムのオファーを受ける人気講師です。

食支援は査証（EBM）重視から物語（NarrativeBM）重視へとパラダイムシフトする感性が重要で、特に在宅の現場では、食への価値観、家族の協力など状況が様々。ゆえに関わるスタッフ間でコントロールタワーのいるチームが編成できるかがひとつの鍵になるとのこと。ミールラウンドを通じた「食べる力」支援の実際を幾つもの症例で提示してくださいました。「食べる力」とは摂食嚥下機能だけではありません。食事観察の際に押さえておきたい項目を、北陸のPRを兼ねたフレーズ『カニや白えび』で解説されました。

か：環境（食費、買い物、調理、孤食、介助…）

に：認知機能（異食、盗食、過食、拒食…）

や：薬剤（副作用で摂食嚥下障害・口腔乾燥・味覚障害、服薬支援…）

し：心理（悩み、ストレス、食品の盛り付けや彩り、記憶、嗜好、うつ…）

ろ：老化（筋肉量・消化液・蠕動運動の減少、歯の喪失…）

え：栄養（低栄養、免疫力低下、誤嚥性肺炎、サルコペニア…）

び：病気（脳血管疾患、パーキンソン病、口腔がん…）

こうした多角的な観察視点を多職種のメンバーで共有することは、必ずしも容易でない現実があります。長谷先生が開発し介護現場ですでに活用されている、食事観察サポートソフト「い～とみる」と「い～とみるカード」は、食べる力を見える化し状態が誰にでも分かりやすくさせることに加え、「考えられる課題」「検討すべき対応策」を表示するものです。多職種間の情報共有のハードルをかなり低くできるので、ミールラウンド・経口維持計画・食事介助に役立ててほしいと紹介されました。

観察力、洞察力、ワンチーム！2時間半では足りないと感じた研修会でした。

（副委員長 大森 潤）

第3回 兵庫県・岡山県・徳島県広報委員会連絡協議会

令和元年10月19日(土) 15時から徳島県歯科医師会館 会議室にて、標記協議会が徳島県歯科医師会主幹のもとで開催されました。本協議会は、兵庫、徳島、岡山の3県の歯科医師会広報委員の代表者が集まり、それぞれの特色のある対外、対内広報活動の情報を交換し、他県の歯科医師会から気付きやアドバイスを得ることを目的として開催されています。3



県合同の開催となってから2回目の今回は、岡山県歯から黒住正三副会長、東原慶和常務理事、中村慶男理事、石井源久委員長（対外広報）、杉山真一委員の5名が参加いたしました。

まず開催県である徳島県歯科医師会 森 秀司 会長が開会挨拶で「特に小規模県の県歯においては会費収入が減少している中で、いかに効率よく事業を進めていくかを考えなければいけない時期が来ている。広報においても最大限切り詰めているが、会員や県民、行政に対して情報の発信はしていかなければいけない。そのあたりの各県の工夫や取り組みをお教えいただきたい」と会の趣旨について述べられました。

兵庫県歯科医師会 澤田 隆 会長からは「広報というのは会と会員、会と県民とのコミュニケーションの非常に重要なツールであるが、費用対効果という部分が気になるところでもある。広報は見る人、聞く人の心を動かし、信頼を確保するために、そしてブランド力を確立するために重要なテーマがたくさんある。県民の健康増進、健康寿命の延伸にいかに効果的な啓発事業ができるかということに頭を悩ませている。3県が集まった中でいろいろなご意見をお伺いしたい」と挨拶がありました。

また、岡山県歯科医師会 黒住正三 副会長は「広報が一番情報を多く取り扱う部署であり、近年では特に重要な位置を占めている部署であるが、各県とも苦慮している部分があるだろうと思う。特に対外広報、マスコミ等に関わる部分に関しては非常に経費がかかる。いかにコストパフォーマンスに優れたアイデアを出して、皆さんの目に触れる広報をしていくか、“アイデア”と“認知していただく”ということが我々に課された課題であると考えます。本日は既定のブロックの枠を超えた3県が海を挟んで協議する中で、しっかり勉強して帰りたい」と挨拶されました。

続いて、出席者の紹介があり、各県の今期の事業計画と事業紹介に移りました。

まず兵庫県歯からは、対外広報活動として、HP運営、イベント型活動（神戸まつり、企業と共同でのキッザニアなど）、テレビ番組「歯っぴいライフ」(サンテレビ)、ラジオ番組「Kiss Dental Style」(Kiss FM KOBE)、兵庫県歯科医師会のオリジナルCM、京阪兵の歯科医師会合同デンタルフェスティバル、歯みがきソング「歯っぴい でん太」監修など幅広い活動の紹介がありました。近年オーラルフレイル等の啓発も含めて「生きることは食べること」というテーマを軸に、それに沿った内容の活動を展開しているとのことでした。



次に岡山県歯から、石井委員長が、いい歯の日にちなんだ山陽新聞の紙面上でのPRの変遷について、その時々ニーズにあわせた間違い探しクイズの絵を説明しながら紹介しました。また東原常務理事は、できるだけコストのかからない対外広報活動の紹介として、いろいろな活動を新聞社に取材してもらい、紙面に記事として載せてもらうという取り組みを紹介しました。IPU・環太平洋大学との連携協定や同大学のソフトボール部のマウスガード作製、学生への講習、そこから発展した平林金属ソフトボール部のマウスガード作製など、山陽新聞に記事として掲載された活動について、その経緯や内容を紹介しました。また杉山からは、GoogleアカウントとG suite（Googleの提供するグループウェアサービス）を利用したメールマガジンや支部間・会員間ネットワークの構築について紹介しました。

最後に徳島県歯から、「社会の人々の理解を得て、信頼関係を構築し、ファンになってもらうこと」を広報の大きな目的として、ローソンへ企画を持ち込んで進行中の“歯医者のおにぎり”企画、県歯HPにバナー広告を募集するHPの収益化、メディアを招待して会の活動を紹介し興味を持ってもらい取材につなげるメディアリレーション活動、有料メーリングリストを利用した会員へのネットワーク構築などについて紹介がありました。

各県とも、歯科医師会が置かれている状況が違い、それぞれの背景を反映した特色のある広報事業を展開しており、貴重な情報交換の場となりました。また、一方で歯科医師、歯科医師会の活動を広く理解してもらい、歯科医師、歯科医師会の社会的意義を高めていくという広報の目的は3県とも同じであることも確認できました。

今後も3県で本協議会を継続していくと共に、日歯への働きかけを行っていくことを約束し、次回は兵庫県歯科医師会の主幹で開催されることを確認して協議会は終了しました。

（杉山真一）



日本スポーツデンティスト協議会 I P U・環太平洋大学との共同研究を視察

11月17日(日)午前10時半、日本スポーツデンティスト協議会より杉山義祥 副会長、西脇孝彦 専務理事、是澤恵三 理事、片岡宏之 理事の4名がI P U・環太平洋大学を訪問され、県歯との共同研究を視察されました。



【共同研究 デモ実験】

1. 硬式ボールと同じ形状で内部に球速、回転数、回転軸のセンサーを内蔵したミズノMQを用い、マウスガード着用時と未着用時を測定
2. 3Dカメラとワイヤレスセンサー8個により、パフォーマンス時の咬筋や広頸筋・大腿四頭筋、下腿三頭筋の筋電図を測定
3. 重力プレートを使い、マウスガード装着時と未装着時での左右の足の裏にかかる重力分布を測定

視察後のディスカッションでは、杉山副会長より「環太平洋大学と岡山県歯科医師会の共同研究には、大きな期待をしています。これらのデータにオクルーザーによる実験を加えていただければ、より確かなデータを得られると思われます。今後、協力できることがあれば、何でもご相談下さい」との提案があり、環太平洋大学 三浦教授より「この共同研究事業を“アスリート歯科エビデンス・プロジェクト”と名付け、スポーツ科学センターで全面的に協力させていただきます」との表明がありました。

今回の視察における日本スポーツデンティスト協議会からのご提案を活かしながら、来年度スポーツ医科とスポーツ歯科の両学会での研究発表を目標にこれからも頑張りますので、会員の皆様のご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

(常務理事 東原慶和)



中国地域歯科医療管理学会総会・学術大会

令和元年10月20日(日)に島根県歯科医師会館にて、中国地域歯科医療管理学会総会・学術大会が開催されました。前日から役員会、懇親会が行われ、中国5県の役員間で活発な意見交換が行われました。総会では、平成30年度決算と令和元年度予算並びに事業計画の承認と共に、来年度の大会が広島県で開催されることが決定されました。

学術大会では「歯科医療環境の将来像」をメインテーマに特別講演1題と、中国5県から9題の一般口演が行われました。特別講演は歯科医院の将来像と題して、東京歯科大学社会歯科学講座教授、平田創一郎先生の講演でした。歯科医院の需給問題についてご教授していただきました。少し要旨を紹介します。

- ・昭和44年に10万人対歯科医師数50名という目標を閣議決定し、現在では80名を超えているが、50年前とは社会情勢が変化しているため、歯科医師過剰とは言えない。
- ・高齢化等による疾患の多様化、多職種連携、治療から予防へのシフト、治療方法の多様化、歯科医師の高齢化、歯科医院の地域偏在に対する対応が必要。
- ・このような新しいニーズに対応するには、院内だけでなく、院外でも積極的に活動できる複数の歯科医師が勤務する1.5次医療機関の存在が欠かせない。
- ・特に、歯科医師不足になる可能性が高い地方自治体では、公設民営、歯科医師会立の1.5次歯科医療機関が必要になるかもしれない。

一般口演において、岡山県歯科医師会から2題発表しました。1題目は、谷 俊彦委員長が「岡山県歯科医師会会員の有するウェブサイトの現状と改正医療法における医療広告規制」と題して、ウェブサイト保有率が45%であったこと、ガイドラインを逸脱している事例の紹介等を行いました。

2題目は清水公雄副委員長が「西日本豪雨災害における岡山県歯科医師会の対応と今後の課題」と題して発表を行いました。



谷 俊彦 委員長



清水公雄 副委員長

中国5県から、各県の医療管理担当者、一般参加の歯科医師等が多数集まり、活発な質問等がフロアから出ており、野崎真弘副委員長が、座長として適切に対応されておりました。

中国地域歯科医療管理学会副会長、南 哲之介先生の閉会の辞で、二日間にわたる学会行事が終了しました。学んできた事柄を、今後の医療管理部の事業に活かしていこうと思います。

(副委員長 城山 博)

開催予告

令和元年度 歯科医療安全研修会

令和元年度歯科医療安全研修会を下記の通り開催します。

詳細は会報1月号でお知らせします。

- ☐ 日 時 令和2年2月16日(日) 10:30～12:30
- ☐ 場 所 岡山市民会館大ホール
- ☐ 講 師 大渡 凡人 先生
(九州歯科大学 リスクマネジメント歯科学分野 教授)
- ☐ 演 題 「有病高齢者の安心安全な歯科医療を実現するためのリスクマネジメント」
- ☐ 対 象 会 員・従業員・歯科医療関係者

厚生部

文化事業部会

令和元年度 レクリエーション大会のご案内 (豪雨災害・震災復興支援チャリティー企画)

ボウリング

- 日 時 令和2年1月19日(日)
10:00 集合 10:30 開始
- 場 所 フェアレーン岡山
岡山市北区清心町16-31
TEL 086-251-1111
- 参加費 会員・家族・従業員 3,000円
※参加費は引去りとなります。
- 締 切 1月8日(水)
同封のFAXシートにてお申し込み下さい。

令和元年度 レクリエーション大会のご案内 (豪雨災害・震災復興支援チャリティー企画)

ファミリースキー・スノーボードツアー

今年もウインタースポーツの季節がやってまいりました。ファミリースキー・スノーボードツアーを、下記の要領で開催いたします。

行き帰りは貸し切りバスでゲームを楽しみながら、また大山では、終日スキー、ボード、雪遊びをご満喫下さい。

記

日 時 令和2年2月2日(日)

日 程 行き 6:40 歯科衛生専門学院（下伊福西町仮設校舎）集合
7:00 出発
9:40 だいせんホワイトリゾート 到着
帰り 16:00 だいせんホワイトリゾート 出発
18:40 歯科衛生専門学院（下伊福西町仮設校舎）到着

場 所 だいせんホワイトリゾート
TEL 0859-52-2315

参加費 会員・家族・従業員 3,000円（小学生以下 1,000円）
※参加費は引去りとなります。
※食事、リフト代等は含まれていませんので各自ご負担下さい。

締 切 令和2年1月14日(火)

同封のFAXシートにてお申し込み下さい。

* 集合および出発場所を、県歯科医師会館新築に伴い、歯科衛生専門学院仮設校舎（岡山市北区下伊福西町）に変更しています。

また、県北からご参加の方は途中停車をいたしますので下記までお問い合わせ下さい。

詳細は後日、参加者にお知らせします。

問合せ先 担当・高木 宏太（TEL/FAX 086-238-8841）

第3回 中四国女性歯科医懇談会

令和元年10月13日(日)午後12時より
ANAクラウンプラザホテル松山に
於いて、中四国女性歯科医懇談会が
開催されました。参加者は広島県8
名、山口県4名、高知県2名、香川
県4名、愛媛県11名、岡山県8名、
オブザーバーとして徳島県1名の計
38名でした。



愛媛県女性歯科医師の会会長挨拶
の後、協議題として提案されたこの会の名称について話し合いを重ねた結果「中四国女性歯科医会」に
決定しました。

その後、懇親会へ会場を移動しました。是澤恵三愛媛県歯科医師会会長よりご挨拶を賜わり、西岡信
治愛媛県歯科医師会専務理事の乾杯のご発声により開宴致しました。各県の女性歯科医会は各々違う立
場ですが、活発な意見交換の場となりました。

次回は2年後に広島県で開催される予定です。

(女性歯科医の会会長 矢吹匡子)



「働き方改革でいきいき職場に!!」ミニセミナー



ちまたで働き方改革がしきりに謳われる昨今です。特に2019年4月施行の「年5日の年次有給休暇の確実な取得」が言われ自分の医院でも何とかしなくてはと考えている方も多いと思います。

そこで岡山女性歯科医の会では令和元年11月10日13時30分より岡山高等歯科衛生専門学院仮設校舎において中小企業診断士の大賀隆裕先生をお迎えし働き方改革ミニセミナーを開催いたしました。ちなみにこの日は朝から快晴で恒例のおかやまマラソンと午後

から新天皇の祝賀パレードの行われた日でした。にもかかわらず22名の参加者を迎えることができました。盛りだくさんの内容で手短にまとめるのは難しいのですが、以下のような内容が頭に残りました。

歯科業界は厚労省の政策や診療報酬制度に影響を受けており、急速な超高齢化に対する制度設計を求められている。また土日診療・夜間診療・訪問診療などの労働負担感があり、スタッフは女性比率が高く結婚出産による就労離脱がおきやすいなどの特性がある。しかし事業の健全な経営のためには一般のサービス業同様「顧客満足度」とともに「従業員満足度」は重要である。

働き方改革関連法の中では喫緊の課題として、年次有給休暇の時季指定のほか、時間外労働の上限規制（2020/4/1～）正社員とパートタイマー間の公正な待遇の確保（2020/4/1～）などの対応が求められている。

もし自院の従業員がそういった有給休暇は必要ないと言った場合も法的にはきちんと対応しておかなくてはならない。年5日の確実な取得のための方法として 1：基準日に年次有給取得計画表を作る。2：使用者からの時季指定を行う。3：そのためには年次有給休暇の計画的付与制度を活用する。例えば、①夏季、年末年始に有給休暇を計画的に付与し大型連休とする ②ブリッジホリデーとして連休を設ける ③閑散期に年次有給休暇の計画的付与日を設ける ④アニバーサリー休暇制度を設ける などして休暇を与える方法もあるのだが、そのためには就業規則の整備とそこへの記載が必須である。

以上のようなお話に加え、資金も人材も限られた歯科医院のような小規模な組織では無料でダウンロードできるITツールを活用し勤務表を作成する、国や自治体の支援制度（たとえばキャリアアップ助成金など）を厚労省WEBサイト「雇用関係助成金検索ツール」で情報収集し活用するとよい、などのお話を伺いました。

マーケティングという社会科学的視点からみると「患者」という「顧客」へのサービスだけでなく「スタッフ」を組織内部の「顧客」と考え、そのニーズを踏まえて仕事をサービスとして提供しスタッフの満足度を高めるという新しい考え方が医院にも求められているのだと目覚めさせられた思いです。

さあ、柔らか頭と実行力の試される時代です。

（木村里栄）

高梁歯科医師会

家族の絆プロジェクト



高梁歯科医師会は、令和元年10月12日(土) 高梁総合文化会館で行われた『高梁市健康福祉のつどい』に参加し“家族の絆プロジェクト”を行いました。高梁地域でも昨年の西日本豪雨で甚大な災害を経験し防災に関心が高まるなか、今年で5回目になるこのプロジェクトに対しても理解と共感が定着してきているようです。多数の待ちや予約も出るほどの検診希望者が集まり、予定していた100名にイベント半ばで達したため急遽登録票を追加して行いましたが、それでも足らず最後は検診と歯科相談のみを行いました。

歯科検診と「歯の記録」登録者にはご当地グルメが当たるガラポン抽選をしてもらうのですが、それを楽しみに毎年参加してくださる方も増えてきているようです。地元の特産の備中和牛のローストビーフやシャインマスカットをはじめ子供達には虫歯にならないお菓子など盛りだくさんの景品で、大当たりの鐘がなると周りからも多くの注目を集めていました。

歯ブラシ・洗口剤などの歯科用品の配布および歯科相談も好評で、人気のブースとなっているのは間違いなく、来年は十分余裕を持った準備をして行う予定です。

(モニター 武並康史)

吉備歯科医師会

第14回「吉備路お口の健康まつり」

令和元年10月20日(日)、天満屋ハピータウン・リブ総社店において恒例の「吉備路お口の健康まつり」が開催されました。例年通りの「お口の健康相談」、「虫歯のできやすさチェック(RDテスト)」、岡山県歯科技工士会吉備支部のご協力による「ボクとワタシの指かたづくり(指印象)」、「きみのお口に虫歯菌はいるかな?(位相差顕微鏡)」、「スーパーボールすくい」、「歯医者さんになってみよう! 森の歯科医師体験コーナー」、「家族の絆プロジェクト」の各コー



ナーを設けさせていただきました。森の歯科医師体験コーナーの今年のテーマは「ホワイトニング」。人工歯の表面に薄くコーヒーと茶色の水性絵具を塗布して着色させたものをオキシドール綿球で拭き取ってきれいにしてもらおうという、久門田 美香先生のまたまた新しいアイデアによる新企画です。

今年も岡山県薬剤師会吉備支部との共催により、隣接したブースで「薬と健康の週間」と題してこども調剤体験、各種測定と健康アドバイス(血管年齢測定、骨健康測定)、お薬よろず相談、薬物乱用防止活動が行われました。また総社市健康医療課・愛育委員協議会も今回初めて参加していただき、ピドスコープ(足の裏チェック)、体組成チェック、血圧測定の各ブースに加えてかみかみ百歳体操体験も大々的に行い、多くの人が集まってくれました。



当日は総社地区の秋祭りと日程が重なりましたが、好天の下、天満屋開店と共に子供連れ中心に多くの来場者に恵まれて、とても活気のある健康まつりとなりました。今回も昨年同様に総社南高校のボランティアの女子学生9名にも参加していただき、とても賑やかで元気で明るい健康まつりとなりました。毎年来場して下さるいわゆる「サポーター」の数も次第に増えてきており、我々の活動が市民にもようやく根付いてきた感じで大変喜ばしく思いました。会

員もほぼ全員参加で、手際よく各ブース内で来場者に歯科に関する啓発活動を行い汗を流しました。また他地区歯科医師会からお見えになられた先生方に対して、ここに誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。なお当日の来場者数は351名でした。皆さん本当にご苦勞様でした!

(モニター 亀山達弘)

児島歯科医師会

お口の健康フェア2019 歯ッピータウン in 児島



児島歯科医師会では、11月10日(日)天満屋ハッピータウン児島店1Fフロアラルコートにて、ブランチプロジェクト「お口の健康フェア2019歯ッピータウン in 児島」を開催しました。今回で14回目とあって、前日までの準備から当日の運営、撤収までスムーズに進行しました。

開催当日は秋晴れの行楽日とで、さらに「秋のせんい児島瀬戸大橋まつり」「岡山マラソン」の開催とも重

なっていたにもかかわらず、ご家族連れや中高年の方々を中心におよそ400名の地域住民の皆様にご来場いただきました。今回のブースは「フッ素塗布」「唾液検査」「口腔乾燥症検査」「口臭検査」「バルーンアート」「家族の絆プロジェクト」「お口の健診と相談」などの他、岡山県歯科衛生士会の方々による「健口アンチエイジング」「家族で楽しむパネルシアター」、児島地区愛育委員会の方々による「検診を受けよう！肺がん」、児島地区栄養改善協議会の方々による「バランスの良いお弁当づくり」「食育」と盛りだくさんです。各ブースとも例年どおりの盛況ぶりでした。特にフッ素塗布のコーナーは行列ができるほどの人気です。共催団体の方々との連携もスムーズで、来場者の方々に効率良くブースを廻っていただけたように思います。ピーク時には「今日は駐車場が満車じゃ」という声も聴こえてきました。

年々、来場者の方々の口腔衛生に対する意識が高まってきていることを実感でき、続けていくことの大切さも改めて思い知らされました。各ブースを廻ってスタンプを集めると電動歯ブラシなどの豪華な景品がもらえる福引きコーナーも好評で、大当たりのベルの音と歓声でにぎやかに盛り上がっていました。

ご来場者いただいた方々には、イベントを楽しみながら歯科・口腔領域の健康について関心を持っていただける良い機会になったと思います。検査のブ



ースでは、昨年開催時の検査結果を覚えておられて、今回の検査結果に一喜一憂されているご家族連れの声が印象に残りました。会員にとっても児島歯科医師会の団結力を再確認できた有意義な一日になったと思います。休日返上で頑張っていたいただいた会員および関係者の皆様、お疲れ様でした。

(モニター 滝下幸夫)

「腹が立つ」

岡山市歯科医師会 熊代 直樹

最近小さい文字が読めなくなってきたことに腹が立つ。某商品のテレビCMのコピーにもあったがまさしくその通り、「世の中の字は小さすぎて読めない！」これは自分たち中年以降世代の心の叫びに違いない。そのCMもニューバージョンではおふざけが過ぎるようだ。最初の成功に気をよくしたのか度が過ぎた浮かれっぷりを見せている。視聴者を馬鹿にしているようで腹立たしい。

連れ合いのいびきに腹が立つ。夜中に目が覚めて隣で大きないびきをかかれて眠れなくなることがある。まあ、とは言ってもそこは長年連れ添った夫婦。そっと優しく連れ合いの体位を変えてやればいびきは止まる。翌朝、連れ合いが起きたとき腰が痛いとか首を寝違えたとか愚痴っていることもあるが、そこはあえて知らない素振りを見せるのが夫婦円満の秘訣である。

中年太りに腹が立つ。50歳になるまではある程度体重をコントロール出来ていた。一時太ることはあってもジムでの運動で許容値まで戻せていた。ところがこの2年ほどはいくら頑張ってもおなかが引っ込まない。筋トレで腕や胸の筋肉がそこそこついてきているのにおなかだけがポッコリと突き出ている。妙に不格好な体型になってきた。おかげで季節が変わるたびにズボンが合わなくなる。そのうちベルトができなくて吊りズボンにするかもしれない。

東京オリンピックに腹が立つ。開催10か月前になって今更「東京は暑すぎてだめだ」なんてよく言えたもんだ。どれだけの審査を経て東京に決まったんだろうか？まさか某大臣夫人のパフォーマンスだけで決まったわけでもあるまいし。大体某国の某企業のご都合で開催時期が決められるなんて馬鹿げてる。あまつさえ試合時間まで開催国の時間ではなく某国のゴールデンタイムに合わせて行われるようなオリンピックなんてあきれ返ってものも言えない。是非とも商業主義のオリンピックから方向転換してほしい。

最近は腹の立つことが増えてきた。若いころは頑固でも年を重ねていくほど角が取れて丸くなるという人が世間には多いように思うが、自分は全くの逆で年々怒りっぽくなったような気がする。患者にもスタッフにも家族にも迷惑をかけていると、後から反省することしきりだ。怒り易くなるのは認知症の兆しだという説もある。今年は節目検診の年にあたるので、脳の検査を受けることにしようかと検診センターに申し込んだ。ところが第1希望日を過ぎ、第2希望日が迫ってもセンターから何の音沙汰もない。一体どうなってるんだと電話をかけても一向につながらない。録音の声だけが延々と同じフレーズを繰り返す。

「ああ、まったくもって腹が立つ・・・・・・・・・・」

次回は 横山尚史 先生（岡山市歯科医師会）をご紹介します。

「私の健康ジュース」

倉敷歯科医師会 水川 歩美

倉敷市で「あゆみ歯科クリニック」を開業しております。よろしくお願いいたします。

さて、来年は私にとって何回目かの年女となります。そこで、私自身の健康に目を向けなければとはじめた健康法（ジュース作り）について、ご紹介いたします。

私は、ここ1か月ぐらい、体の調子が整うのではないかと毎日ジュースを作り、飲んでいました。

このきっかけとなったのが、知人お二人のお話でした。お一人の方は、毎日トマトジュースにレモンを絞って飲まれているとのこと。もうお一人の方は、毎日ジュースを作って飲まれているとのこと。このお二人が口を揃えて言われたことは、「血液検査の値が非常に良くなり、全て正常値になった」とのこと。素晴らしいです。

それならば、私も挑戦してみようということでジュース作りをはじめました。

家族に相談すると誰もジュースは飲みたくないとのこと。これは残念ですね。そこで一人用のジューサーを買おうかとも思いましたが、もしも続かなかつたらという心配もあり、何年も使っていないミキサーを取り出し作ってみました。これが思っていた以上に飲みやすいので、我ながらびっくりしました。飲みやすいこともあり1か月続いています。ここで1か月続けた血液検査の結果は?と思われるでしょうが、残念ながらジュースを飲む前、飲んだ後の検査をしていないので、成果は「?」です。体調の変化も「?」です。

それでも、このまま手づくりジュースは続けていきたいと思っています。健康が資本の仕事です。これから頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、一人分のジュースのレシピをご紹介します。

りんご4分の1個、しょうが3g、人参20g、レモン8分の1個、トマト2分の1個、りんご酢大さじ2分の1、お水100ccです。りんご、しょうが、人参、レモンは皮はむかずにそのまま、ジューサーに入れてください。もちろん目分量、だいたい量の量で大丈夫です。量は好みで調整してください。よかったら作ってみてください。



岡山県立岡山南支援学校における実習報告



10月17日(木)、60期生（3年生）は岡山県立岡山南支援学校において、口腔衛生教育実習を行いました。本実習は、支援学校の学習活動に参加することにより、知的障害のある生徒の日常生活行動を理解し、発育段階及び障害のレベルに応じたコミュニケーションの取り方と支援を学び、口腔保健管理を実施する基礎的能力を養うことを目的としています。

実習に先立ち、9月12日(木)事前講義でクラス担任の先生と指導案の内容について打ち合わせを行いました。

午前の実習では、小学部の授業参観と高等部2年生のブラッシング指導の2グループに別れました。高等部ではあいうべ体操の後、プロジェクターを使い〇×クイズで歯肉炎・舌苔・口臭の原因と対処、そして顎模型を使いブラッシングの方法について説明をしました。染め出し液を使った実習では、生徒達は赤く染まった歯をブラッシングできれいにして、先生や学生から褒められ大変うれしそうでした。

午後は中等部のブラッシング指導を行いました。まず、あいうべ体操で生徒の緊張をほぐした後、アニメのまるこちゃん等の人気キャラクターを主人公に、ペープサートや紙芝居で生徒の関心を引き、〇×クイズでカリエスや歯肉炎そしてブラッシングの方法について説明をしました。その後生徒達は、染め出し液で赤く染まった歯を学生の指導を受けながら磨き、きれいになった歯を見て喜んでいました。手作りの表彰状の授与式では、学生とのツーショットの写真撮影時、うれしそうにピースのポーズをしていました。担任の先生からは、生徒たちが例年楽しみにしていること、また教材がよく出来ていて、しっかり授業を受けていたとの評価をいただきました。

昨年度は「第58回全日本学校歯科保健優良校表彰」で奨励賞を受賞しました。先生方より学校設立以来続けている実習の成果であると高い評価をしていただきました。

今回の実習で生徒たちの生活行動を理解し、コミュニケーションの取り方や支援の方法を学ぶことができ大変充実したものになりました。卒業後は歯科衛生士として学んだことを活かし、障害者の歯科治療に取り組んでくれることを期待しています。

（教務担当講師 後藤剛緒）

お 願 い

62期生 臨床実習医院の公募について

学院、62期生（1年生）の臨床実習を令和2年10月より開始いたします。臨床実習医院として臨床実習指導・学生指導をお引き受け頂ける歯科医療機関の募集を致します。

つきましては、ご協力いただける会員におかれましては、お手数ですが令和2年1月14日(火)までに本学院へご連絡下さい。

なお、応募をされるに際して下記の臨床実習医院基準をご参照下さい。

<臨床実習医院の基準>

- ① 指導力の豊かな歯科医師（経験4年以上）及び常勤歯科衛生士が必ず在籍していること。
- ② 必要な設備と器械器具が具備要件を満たしていること。
- ③ 可能な限り2名の実習生の受入れが可能であること。
- ④ 学生の実習医院への交通が著しく困難でないこと。
- ⑤ 実習指導に関して学院との間で、十分に意思統一が図られる歯科医療機関であること。

※ 学生の居住地等の関係でお願いできない場合もありますので、予めご了承下さい。

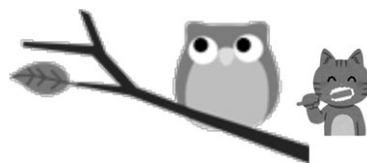
※ 令和2年度より学院は岡山市北区石関町の新歯科医師会館に移ります。

<公募に関する連絡先>

岡山高等歯科衛生専門学院

〒700-0054 岡山市北区下伊福西町1-4

TEL (086) 230-7440 FAX (086) 230-7441 （担当：鹿島，奥山）



新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

新人です…よろしくお願いします。

さん べ としひろ
三部 俊博



岡山市歯科医師会

さんべ歯科クリニック

〒700-0977 岡山市北区問屋町21-104 問屋町クリニックモール

TEL (086) 259-4658 FAX (086) 259-4650

生年月日 昭和55年10月28日 (39歳)

出身大学 岡山大学歯学部

経歴・職歴

2005年3月 岡山大学歯学部卒業
2009年3月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科卒業
2009年4月 倉敷医療生活協同組合 水島歯科 勤務
2010年4月 〃 真備歯科 勤務
2014年4月 〃 高梁歯科 勤務
2016年4月 浜松市口腔保健医療センター 所長
2018年6月 わくだ歯科 勤務
2019年10月 さんべ歯科クリニック 開院
現在に至る

入会日
趣味
抱負

令和元年10月1日
ボウリング, ドライブ
この度、地元岡山にて開業することになりました。浜松時代、公務員として地域貢献していたように、地域の皆様へ貢献できるように、会員の一人として励みます。わからない事ばかりでご迷惑をお掛けしますが、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

ふくしま ひろあき
福島 宏明



倉敷歯科医師会

ふくしま矯正歯科

〒710-0055 倉敷市阿知1丁目6-10

TEL (086) 486-1812 FAX (086) 486-1813

生年月日 昭和57年12月9日 (37歳)

出身大学 岡山大学歯学部

経歴・職歴

2007年3月 岡山大学歯学部卒業
2007年4月 岡山大学病院 卒後臨床研修
2008年4月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯科矯正学分野 入学
2012年3月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯科矯正学分野 卒業
2012年4月 岡山大学病院矯正歯科 勤務
2014年4月 てらかと矯正歯科 勤務
2019年10月 ふくしま矯正歯科 開院
現在に至る

入会日
趣味
抱負

令和元年10月1日
サイクリング (通勤)
これまでご指導ご厚誼を賜った先生方に厚く御礼申し上げます。まだまだ未熟者ではございますが、皆さまに恩返しができるよう精一杯頑張る所存でございますので、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。



訃

報



故 高木 誠三 先生

享年75才（令和元年10月15日 ご逝去）

井原市高屋町481



故 黒瀬 一郎 先生

享年96才（令和元年11月11日 ご逝去）

岡山市北区駅元町29-10

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

10月末日現在 正会員数1,022名

◎新入会（詳細は新入会のページ）

三部 俊博 正会員 岡山市 P13

福島 宏明 正会員 倉 敷 P33

◎死 亡

黒瀬 一郎 正会員 岡山市 P12

高木 誠三 正会員 井 原 P54

（P = 会員名簿のページ）

12月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費（社保，国保9月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

(2) 共済事業部会新共済費（後期） 15,000円

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割，均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成30年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険料（1月分）

(2) 福祉共済保険料（1月分）

10月 会の動き

1日	第2回健康おかやま21推進会議 社会保険部研修会 編集委員会（集稿）		講習会
2日	日本学校歯科医会第98回臨時総会 学術部正・副委員長会	13日	I P U・環太平洋大学 写真撮影 第3回中四国女性歯科医懇談会 訪問歯科研修会懇親会
3日	平林金属ソフトボール部 マウスガード 岡山県歯科技工士会長と面会 日本通運と面会 理事会	14日	訪問歯科研修会
5日	社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会 医療管理部 新入会員セミナー 大阪歯科大学・明海大学・朝日大学 令和 元年度三大学役員懇話会	15日	支払基金幹事会
7日	蜂谷工業と打合せ	16日	編集委員会（二校） 医療管理部正・副委員長会 岡山県歯科保健優良校表彰予備審査会
9日	編集委員会（初校）	17日	第83回全国学校歯科保健研究大会 （～18日 於山口） 新会館打合せ 理事会 社保小委員会 学院 岡山県立岡山南支援学校実習
10日	I P U・環太平洋大学 口腔衛生指導，研究 日程打合せ ホーワ（倉庫）視察 理事会	18日	第83回全国学校歯科保健研究大会
12日	はぐくみ岡山 おぎゃっと21 朝日大学歯学部同窓会岡山県支部社会保険	19日	中国地域歯科医療管理学会役員会・懇親会 （島根） 兵庫県・徳島県・岡山県歯科医師会広報担 当連絡協議会（徳島） 口腔がん研修会出張講座（真庭） 学院 推薦入試B

- | | |
|---|---|
| <p>20日 中国地域歯科医療管理学会総会・学術大会
(鳥根)</p> <p>21日 蜂谷工業と打合せ
学術部正・副委員長会</p> <p>23日 学院 推薦入試B合否判定委員会</p> <p>24日 広島国税局管内税務指導者協議会(広島)
新会館打合せ
理事会</p> <p>25日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
編集委員会(終校)
学院 推薦入試B合否発表</p> | <p>26日 第47回日本歯科麻酔学会総会・学術集会情
報交換会</p> <p>28日 第3回健康おかやま21推進会議
令和元年度公正採用選考人権啓発推進員研
修会</p> <p>岡山県医師会「国民医療を守るための総決
起大会」代表者打合せ</p> <p>29日 社会保険部研修会</p> <p>31日 岡山県歯科保健優良校審査会
新会館(カーテン)視察
理事会</p> |
|---|---|

12月・1月 本会の予定

- | | |
|--|--|
| <p>12月2日 オンライン資格確認システム説明会
(中国ブロック)(広島)
編集委員会(集稿)</p> <p>4日 国民医療を守るための総決起大会
岡山市歯科医師会忘年会</p> <p>5日 理事会</p> <p>7日 大阪歯科大学岡山県同窓会社保講習
会・総会・懇親会</p> <p>9日 2019年度岡山大学歯学部教授会忘年会</p> <p>11日 編集委員会(初校)</p> <p>12日 岡山産業保健総合支援センター運営協
議会
理事会</p> <p>14日 岡山県歯科保健優良校等表彰式
本会・関連団体役員合同懇談会
日本歯科医師会2019年度災害歯科保健
医療体制研修会
学院 一般入試A日程</p> <p>15日 日本歯科医師会生涯研修セミナー
(広島)</p> <p>16日 令和元年度岡山県在宅医療推進協議会</p> <p>17日 学院 一般入試A日程合否判定委員会</p> <p>18日 編集委員会(二校)</p> <p>19日 理事会</p> | <p>20日 編集委員会(終校)
学院 一般入試A日程合否発表</p> <p>21日 社保審査・検討小委員会
社会保険部検討委員会</p> <p>23日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会</p> <p>26日 理事会
学院 岡山地区歯科衛生士養成機関選
任教員連絡協議会</p> <p>1月6日 編集委員会(集稿)</p> <p>9日 令和元年度岡山県死因究明等推進協議
会</p> <p>11日 吉備歯科医師会新年会</p> <p>15日 編集委員会(初校)
医療管理 正・副委員長会</p> <p>21日 編集委員会(二校)</p> <p>22日 岡山県地域包括ケアシステム学会第3
回理事会</p> <p>24日 編集委員会(終校)</p> <p>25日 中国・四国地区歯科医師会連合会会長・
日歯代議員合同会議
玉野市歯科医師会新年会</p> <p>27日 第26回岡山県保健福祉学会</p> |
|--|--|

お詫び

会報11月号（Vol.874号）「11月・12月地区歯科医師会の予定」（P29）において誤りがありました。
倉敷歯科医師会，都窪歯科医師会にはご迷惑をお掛けし申し訳ありません。

ここにお詫び申し上げ、訂正いたします。

【誤】

11月30日 倉敷 ボウリング大会

12月21日 倉敷 忘年会

【正】

削除

都窪 忘年会

12月・1月 地区歯科医師会の予定

12月1日 御津 支部旅行
吉備 ボウリング同好会第172回例会・忘年会
4日 岡山市 忘年会
5日 岡山市 三役会
津山 定例会
6日 児島 理事会
8日 倉敷 学術講演会
10日 新見 理事会・忘年会
11日 津山 理事会
玉野市 理事会
真庭 理事会
13日 岡山市 理事会
笠岡・小田 理事会
19日 勝英 定例会
20日 岡山市 理事会
21日 都窪 忘年会
吉備 移動理事会・忘年会

23日 倉敷 三役会
27日 倉敷 理事会
1月8日 玉野市 理事会
9日 津山 定例会・新年互礼会
10日 岡山市 理事会
児島 理事会
都窪 理事会
11日 吉備 新年会
14日 新見 理事会
16日 真庭 新年例会
18日 瀬戸内市 新年会
笠岡・小田 臨時総会・新年会
20日 倉敷 三役会
24日 岡山市 理事会
倉敷 理事会
25日 玉野市 臨時総会・新年会
29日 津山 理事会

※ こちら編集室 ※

石井 「ながら運転」

源久 12月1日から「ながら運転」の罰則が厳しくなったのをご存じですか？

運転中に携帯電話やスマホを使用した違反（保持）は、改正前「5万円以下の罰金」だったものが「6か月以下の懲役、または10万円以下の罰金」と懲役刑が新設されたようです。

違反点数も1点から3点にアップされ、反則金も車種ごとに約3倍に引き上げられ、普通車の場合、6,000円が18,000円にアップされたということです。

また、この「ながら運転」が、交通事故などの危険に結びついた場合には、もっと厳しく「1年以下の懲役、または30万円以下の罰金」に！違反点数も、2点から6点にアップされ、一発免停！となります。

点数や罰金が増えたから止めようというのではなく、「ながら運転」は大変危険な行為ですので行わないように心がけましょう・・・と自分自身にも言い聞かせているところです。



SOMPO
ホールディングス

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜

サマライ JAPAN わたしたちは、ホッケー日本代表を応援しています さくら JAPAN

JAPAN HOCKEY TEAM

サマライ JAPAN さくら JAPAN

損保ジャパン日本興亜
公式ウェブサイト
ホッケー日本代表応援ページ



損害保険ジャパン日本興亜株式会社

岡山支店 法人支社
〒700-0913 岡山県岡山市北区大供 1-2-10
Tel:086-225-1045 <https://www.sjnk.co.jp/>



あなたの挑戦のそばに
三井住友海上は
いつもいます。



安心のゴールキーパー

GK



クルマの保険



すまいの保険



ケガの保険



立ちどまらない保険。

MS&AD

三井住友海上

www.ms-ins.com



MS&AD インシュアランスグループはサッカー日本代表を応援しています。 ©2016 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Bars logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group.

令和元年12月1日発行(毎月1回1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

12月号

通巻第八七五号

定価一〇〇円

編集人 黒瀬 哲也

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五
一般社団法人 岡山県歯科医師会(購読料は年会
費に含まれる)

